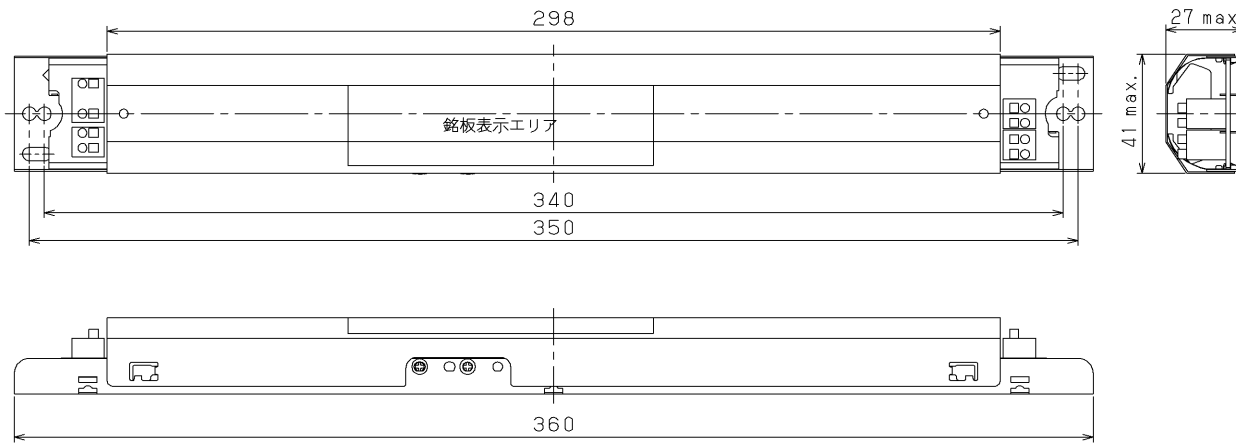




◎規格・試験法

・電気用品安全法技術基準 適合

◎仕様

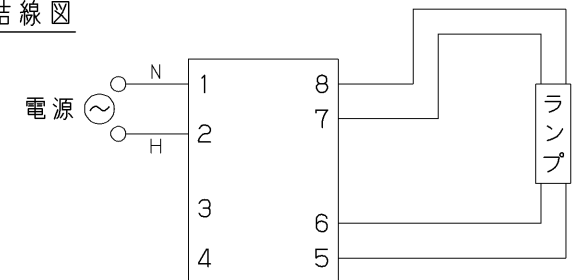
1. 口出線：φ1.0またはφ0.8単線を使用してください。
(皮むき長さ8mm～9mm)
2. ケース材質：銅板
3. 絶縁階級：E種

◎使用条件

1. この安定器は器具内専用です。(別置はできません)
2. 器具周囲温度5℃～35℃でご使用ください。
3. 必ず器具アースを取り付けてください。
4. 赤外線を用いた光リモコン装置とは、相互干渉することがあります。
5. 高湿度(85%以上)、油煙、塵埃の多い場所での使用は、電子部品の劣化や絶縁劣化につながりますので使用できません。
6. 安定器からランプまでの配線はφ1.0またはφ0.8の単線を使用し、配線長は3m以下となるようご使用ください。
7. 器具内配線は、口出線仕様に示す配線用ビニル電線を使用してください。集合線、平行線は、使用しないでください。
又電源線、出力線、調光信号線は、相互に束線しないでください。
8. 放熱構造や取付け構造の改造等による変更はしないでください。
9. 安定器からランプまでの配線のうち5～6番側配線長は、7～8番側配線長と同じか短く配線してください。
10. SESL、コントルクスと組み合わせての使用はできません。
11. この安定器は初期照度補正機能を持っています。
12. ランプを寿命末期まで使用される場合、安定器が寿命末期を検知し、ランプを消灯します。ランプ交換後は自動的に初期照度機能をリセットし、ランプの明るさが初期状態に戻ります。
13. ランプを寿命末期まで使用せずに取り替える場合は自動リセットが作動しませんので、手動リセットが必要となります。以下手順によりランプの明るさを初期状態に戻してください。
ランプを取り外す→電源onを1秒以上→電源offを3秒以上を3回繰り返す→新しいランプを取り付ける
14. ランプ装着していない状態で電源のon/offを繰り返すと初期照度機能がリセットし、ランプの明るさが初期状態に戻る場合があります。
15. ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
また、電源を切らずにランプを取り外した場合、初期照度機能がリセットし、ランプの明るさが初期状態に戻る場合があります。
16. 国内専用仕様です。海外での使用はできません。
17. 仕様は、予告なしに変更する場合があります。

適合ランプ	FHP105	
使用場所	器具内用	
定格周波数 (Hz)	50/60	
使用電圧変動範囲 (V)	188-259	
定格電圧 (V)	200	242
入力電力 (W)	113	113
入力電流 (A)	0.57	0.47
力率	高力率	
二次電圧(無負荷時) (V)	320	
ランプ電流 (A)	0.40	
質量 (g)	約320	

結線図



安全に関するご注意

本商品は器具に組み込み使用します。
安全に使用いただくためには器具カタログ及び
器具取扱説明書を参照いただく必要があります。

形名	FMK-105H9201		品名	東芝蛍光灯電子安定器 FHP105W 1灯用 200V-242V インバータPK 初期照度補正機能内蔵インバータ
	承認	担当	図番	AA2010-02361-02
	鈴木浩	工藤	東芝ライテック株式会社	
単位	mm	第三角法		